

2024 年 12 月 9 日

各 位

SBS ロジコム株式会社

令和6年度物流パートナーシップ優良事業者表彰において 日本アクセス、東急ストア、SBSロジコムの3社が連携した 取り組みが「物流構造改革表彰」を受賞

SBS ロジコム株式会社（所在地：東京都新宿区、代表取締役：鎌田 正彦、以下：SBS ロジコム）と株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 社長執行役員 CEO：服部 真也、以下：日本アクセス）、株式会社東急ストア（所在地：東京都目黒区、代表取締役社長：大堀 左千夫、以下：東急ストア）の3社は、物流 2024 年問題に伴う課題解決に向けて連携し、ダイアグラムの抜本的な改定を行いました。複数課題の同時解決を実現させた本取り組みが評価され、経済産業省および国土交通省が実施する「物流パートナーシップ優良事業者表彰」において『物流構造改革表彰』を受賞しました。



■物流パートナーシップ優良事業者表彰について

経済産業省および国土交通省は、物流分野における環境負荷の低減や物流の生産性向上などにより、持続可能な物流体系の構築に顕著な功績があった事業者に対し、「物流パートナーシップ優良事業者表彰」を実施。今年度は経済産業省に応募のあった取り組みの中から、経済産業大臣表彰 1 件、物流DX・標準化表彰 1 件、物流構造改革表彰 1 件、強靱・持続可能表彰 1 件、グリーン物流パートナーシップ会議特別賞 1 件の表彰が決定しました。表彰式は、12 月 23 日（月）に砂防会館別館にて開催されます。

・経産省HP：<https://www.meti.go.jp/press/2024/12/20241206002/20241206002.html>

■店舗への配送ルールを抜本的に改定、新ダイアグラムを開発し複数課題の同時解決を実現

従来の店舗への配送業務は、店舗として利便性の高い仕組みではありましたが、物流 2024 年問題対策を機会として、東急ストア、日本アクセス、SBS ロジコムが連携し、検証を重ねた結果、今後さらにドライバー不足が想定される中、将来的に店舗に商品を納品できない危機的状況であること、そのために抜本的な改善が必要であることについて3社の認識が一致し、対策を進めることとなりました。

日本アクセスとSBS ロジコムでは現状分析と改善策の策定・提案を、東急ストアでは店舗側の理解と協力を得て、改善を進めました。課題を解決するため、既存のルールを抜本的に改定し、便ごとの納品カテゴリ・店着時間指定の緩和、積載 100%後配送、最終便追走廃止などを行い、新しいダイアグラムを開発しました。

これにより、法改正対応（ドライバーの長時間拘束解消）、収益改善（積載率の向上、コストダウン）、社会課題解決（ドライバーの待機時間削減、ドライバーの収入対策）、環境対応（CO₂削減）といった複数課題の同時解決を実現いたしました。

【実施前】

- ・ 1日5便体制
- ・ 便ごとに納品カテゴリの指定
- ・ 便ごとに店着時間の指定
- ・ 最終便追走の当日完納



（課題）発注量による便ごとの荷量のばらつきなどで低積載率の発生や、店着時間指定などによるドライバーの作業待ち時間の発生、追走などによるドライバーの長時間拘束などが発生していた。

【実施後】※2024年2月8日よりルール改定

- ・ 2～4便を1つの店着時間枠として「日中便」を新設
- ・ 「積載率が100%となってから」配送
- ・ 残った荷物は、次便にて配送（最終便追走廃止）



【ルール改定のポイント】

- ・ 「積載率100%になってから出発」「日中便は仕分け作業が終わっているものから積み込み」へ

⇒時間ベースの管理から、作業ベースの管理に発想を転換

- ・ 小売店舗の協力のもと実現。同時に店舗実験、検証を丁寧に実施
- ・ 法改正対応（ドライバーの長時間拘束解消）と併せてドライバーの収入確保に配慮

【効果】

- ・ CO₂削減量：197.4t - CO₂/年（4%）削減※¹
- ・ 運行数、ドライバーの拘束時間：22運行/日（545→523運行）、239h/日の削減※²
- ・ 積載率（定期便）：2.5%向上（81.8→84.3%）※³
- ・ ドライバーの長時間拘束コース解消、収入確保に配慮した労務管理の実現
- ・ 2024年問題未対応による費用をカバーした総抑制効果（抑制効果金額746百万円/年）

※1 燃費法により、事業実施前、実施後の3ヵ月分（同じ日数）の車格別走行距離実績に4を掛けて1年に換算した走行距離、車格別の燃費量を基に算出

※2 事業実施前、実施後の同時期3ヵ月（2023年4-6月、2024年4-6月）の運行実績を比較

※3 事業実施前、実施後の同時期3ヵ月（同じ日数）の定期便の積載率を比較

以上

<SBSロジコム株式会社概要>

本 社：〒160-6125 東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー25 階
代 表 者：代表取締役社長 鎌田 正彦
設 立：1940 年（昭和 15 年）
親 会 社：SBSホールディングス株式会社
資 本 金：1 億 1 百万円 （2023 年 12 月現在）
従業員数：1,199 名 （2023 年 12 月現在）
事 業 所：全国 92 拠点を設置
関係会社：SBSフレイトサービス(株)、SBSロジコム関東(株)
事業内容：SBSグループの物流事業のコア会社として、3PL・センター物流・倉庫・流通加工・運輸・通運・国際物流・館内物流・施設移転・オフィス移転などお客様のあらゆる物流ニーズを一貫したサービス体制でサポートしています。

U R L：<https://www.sbs-logicom.co.jp>

■本件に関するお問い合わせ先

SBSロジコム株式会社 営業企画部 TEL：050-1741-3207

■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

I R・広報部 e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。